

02

川西市地域分権推進事業 ニュースレター

第2回地域夢・未来カフェ in 明峰

地域分権制度の検討の一環として、地域課題の解決に向けた具体的な活動案を考えながら、地域分権制度についての意見をいただくため、第1回に引き続き、「第2回地域夢・未来カフェ in 明峰」が開催されました。

日時：2012年12月18日（火）19:00～21:00

場所：明峰公民館

参加人数：市民28名＋市WGメンバー3名

当日のスケジュール

- 19:00 開会
- 19:05 スケジュール説明・ふりかえり・テーマ発表
- 19:25 チーム分け
- 19:30 イントロ（川西クイズ）
- 19:35 テーブルワークの説明・事例紹介
- 19:40 テーブルワーク（活動案の検討）
- 21:00 閉会

スケジュール説明～チーム分け

当日スケジュールの説明と第1回カフェのふりかえりがあった後、今回から具体的に活動案を検討していくため、昨年の懇談会の内容を共有した結果について説明がありました。第1回カフェで導き出された4つのテーマ案に基づき、参加者は話し合いたいテーマのテーブルにそれぞれ移動しました。テーブルワークに入る直前には、イントロダクションとして、明峰地域の状況に関するクイズが3問出題されました。



前回話し合われ決定したテーマ

- Aグループ：地域活動に3世代が参加しやすい安心なまちにする
- Bグループ：高齢者などが移動しやすいまちにする
- Cグループ：リタイア世代を活かしたまちにする
- Dグループ：緑や公園が充実したまちにする

Aグループの概要

◎地域活動に3世代が参加しやすいまちにする

例えば・・・

- ⇒ 若い世代が活躍する自治会とは？
- ⇒ コミュニティ・カフェの設置
- ⇒ 地域に関わるきっかけづくり など

Bグループの概要

◎高齢者などが移動しやすいまちにする

例えば・・・

- ⇒ 自治会コミュニティバスの運行
- ⇒ デマンドタクシーの実施 など

Cグループの概要

◎リタイア世代を活かしたまちにする

例えば・・・

- ⇒ 地域人材バンク制度の創設
- ⇒ ボランティア養成講座の開催
- ⇒ コミュニティビジネスの立ち上げ など

Dグループの概要

◎緑や公園などが充実したまちにする

例えば・・・

- ⇒ 地域全体での花いっぱい運動
- ⇒ 魅力ある活動ができる公園づくり など

テーブルワーク

4グループに分かれたテーブルワークでは、はじめにファシリテーターから、それぞれのテーマに即したいくつかの事例紹介がありました。その後、活動メニューから検討をはじめ、メニューがある程度決まったグループは、活動をより具体的に話す話し合いを進めました。どのグループも、閉会時間ギリギリまで活発な議論が行われました。



◎各グループの主な意見

Aグループ：地域活動に3世代が参加しやすい安心なまちにする

- 課題…行事が多すぎる ・ 交番がない ・ 個人情報かわからない ・ コミュニティに情報が一元化されていない
- 防災…災害時要援護者
- 防犯…どろぼうが多い
- 見守り…立場の弱い人の見守り ・ 子どもが多い ・ 昔からもちつきをやっていた
- 取組…場所→坂が多すぎる (拠点をもつのか数か所にするのか) ・ 共通に関心があるもので取り組む
- チャンス…空き家が多い ・ お金がかかる固定資産税を減免してもらおう など

Bグループ：高齢者などが移動しやすいまちにする

- 現状・課題…市民病院に行くのが不便 ・ 民間バスなら採算が不可欠 ・ ボランティアするにも高齢化している ・ 無料だと使う側も遠慮をしてしまう ・ 法的問題をクリアしないといけない ・ 白タクにならないようにする
- 取組…福祉タクシーなどの活用 ・ タクシー会社への働きかけ ・ 新車を買うのはコストがかかる ・ 阪急バス以外の民間の協力を得る ・ マイクロバスも使って柔軟に検討する ・ シミュレーションしてみる ・ 新しい路線設定を考えてみる ・ しくみを制度化する ・ いくつかの方法を組み合わせでより便利にする など

Cグループ：リタイア世代を活かしたまちにする

- 課題…自治会役員の負担が大きすぎる ・ 各地域で課題が大きく違う ・ そろそろリタイアする人がわからない
- 人材…リタイアされる世代 (第一次ベビーブーム) ・ 若いお母さんなど ・ 人材バンクに登録し発掘
- 入口の工夫…きっかけづくりが必要 ・ 趣味を第一ステップにする ・ 防犯パトロールを入り口にする
- 講演会から始める…地域内の人材活用 ・ 地域の活動でつながりが大きくなった ・ 地域で役に立つメニューづくり ・ 参加しやすいメニューづくり ・ リタイアした人の講演会 など

Dグループ：緑や公園が充実したまちにする

- 公園の現状…30以上の公園があるが、利用状況に差がある ・ 禁止事項が多い ・ 公園機能の整理が必要
- 街路樹の現状…街路樹を切りすぎ ・ 住民意思がまだ調整できていない
- よく利用されている公園…萩原台第4公園は子ども連れの集いの場 ・ 鶯が丘第一公園は子どもに人気
- 使いやすさとは…高齢者→バリアフリー化 ・ 子連れ→手が洗える、バス停近い ・ 小中学生→野球、サッカー
- 将来イメージ…いつも誰かがいる ・ 日常的な活動の場
- 役割分担…地域→利用状況の整理、確認、清掃 。市のサポート→整備に関する情報提供、管理情報など

